

# 夏の募金2020



特定非営利活動法人 アフリカ日本協議会  
東京都台東区東上野1-20-6丸幸ビル3階  
TEL: 03-3834-6902  
Email: info@ajf.gr.jp

残暑お見舞い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより、これまで経験したことのない状況がアフリカでも日本でも続き、様々な影響や困難を及ぼしています。アフリカ日本協議会(AJF)では、国際保健分野で培ってきたHIV/エイズなどの感染症対策の国際的ネットワークを生かし、アフリカのNGOと連携し、グローバルな取り組みの枠組み、国際セミナー、政策提言、情報発信などを積極的に行ってきました。

また、オンラインでのアフリカニュースミートアップやアフリカの状況を伝えるセミナー、学習会など、4月以降約30回行ってきました。オンラインにより、課題や思いを共有し合うつながりが、国内・国際ともに広がったことは大きなプラス面でもあります。

今後も、アフリカの人々と対等なパートナーシップを築き、その声を伝え、共通の課題として取り組むことを大事にし、活動を続けていきたいと思えます。

一方、このような状況のもとで、活動資金の確保はより難しくなり、大きなチャレンジとなっています。この困難な時期を乗り切れるよう、アフリカ日本協議会の活動のためのご寄付「夏の募金」へのご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

共同代表 津山直子、玉井隆

★クレジットカードによる寄付や会費は、以下のサイトをご利用ください。  
<https://kessai.canpan.info/org/ajf>



★クレジットカード以外のお振込み

1) 郵便振替口座

00120-3-573276 特定非営利活動法人アフリカ日本協議会

2) 銀行口座

三菱東京UFJ 銀行上野支店(普)5305887

特定非営利活動法人 アフリカ日本協議会

★アマゾンでのお買い物の際に以下のリンクからログインしてご購入いただくと、金額の約3%(商品によって異なります)がAJFに寄付されます。

[https://www.amazon.co.jp/?ie=UTF8&link\\_code=hom&tag=ryospace03-22](https://www.amazon.co.jp/?ie=UTF8&link_code=hom&tag=ryospace03-22)



★古本などによる募金は以下からお願いいたします。お申込みの際「寄付先・団体コースの指定」で「アフリカ日本協議会」とご入力ください。

<https://hondana.biz/second-hand-books-selling-for-charity/charityhtml/#AJF>



## アフリカンキッズクラブ アフリカンユースミートアップ

アフリカにルーツを持つ子ども・若者、保護者を対象としたイベントなど、毎月4回ほどオンラインでのイベントを実施し、経験や思いを分かち合うつながりが全国に広がっています。また、BLM運動が高まる中、日本社会での差別や当事者の声を伝えてきました。アフリカからの移民・難民の人々との連携や支援の活動にも取り組んでいます。

## 国際保健に関する活動

アフリカでのHIV/エイズへの取り組みを始めてから18年。そのネットワークを生かし、検査や治療の格差を是正する国際協調の政策提言に関わり、アフリカのコロナ禍での状況や取り組みの最新情報をウェブやメールマガジンで提供しています。現地NGOと協力し、アフリカのローカルで起きていることと、グローバルな動きをつなぐ役割をこれからも果たします。

## 活動の一部 ご紹介

### 食料安全保障に関する活動

新型コロナ感染症は、グローバル化した食料供給網の脆弱さを、先進国、途上国を問わず露呈させています。FAOの資料を読む学習会では、アフリカの食料生産・供給事情について資料を通してタイムリーに学びあい、日本語で情報提供を行っています。また、FAO駐日連絡事務所や他団体とともに、世界食料デーのイベントを10月に開催するため、その準備を進めています。

### 熱帯林・ヨウム保全に関する活動

野生生物の違法取引や先住民族の問題、動物由来感染症、環境問題などについてウェブサイトやメールリスト、SNS、セミナーなどを通して、情報を共有し、あまり知られていないアフリカ熱帯林の課題について喚起しています。ヨウムの野生復帰プロジェクトに関しては、コンゴ共和国現地との情報交換を継続し、新たなニュースをお伝えしていきます。